演奏に役立つ One Point Lesson

FLUTE フルート

ダイナミクスが変わっても正しいピッチで吹こう!!

芦澤曉男 あしざわ・あきお

◆出身　神奈川県立湘南高校、東京音楽大学
◆所属　仙台フィルハーモニー管弦楽団、シャンブル・ディス、ゆかちゃんず、Orchla 木管五重奏団
◆趣味　釣り、読書、生物飼育繁殖
◆血液型　AB 型
◆星座　みずがめ座
◆読者にひとこと　フルートをうんと好きになってね!!
◆手紙の送り先　BJ 気付

みなさん、お元気ですか？　夏休みは楽しく過ごせましたか!?　僕が住んでいる仙台は10年ぶりくらいに暑い夏でした。仙台ではここ数年、ずっと梅雨明けしないままに秋に突入という感じで夏をあまり感じられなかったのですが、今年はたっぷりと夏を楽しめました（^ ^)v

これからは食欲の秋、読書の秋、芸術の秋、スポーツの秋、そしてアンサンブルコンテストなどを迎えるわけだけど、楽しかった夏休み気分を切り替えて、後半戦を頑張っていきましょう！.

■クレッシェンドとディミヌエンドについて

より良い演奏にするためには『表現の幅を広げる』ということが必要になってきます。先月取り上げたヴィブラートも表現の幅を広げるには大変有効な技術です。それに加えて、クレッシェンドとディミヌエンドがうまくできるようになれば、さらにすごいってことになりますよ（^0^）

とくにディミヌエンドは難しいよね？　みなさんも経験あるんじゃないかなぁ。曲の終わりでディミヌエンドしながら音を伸ばさなければならなかったりして、伸ばしながら「なんとかしてくれーっ」プルプルプルブチッ、「あーぁ」(。。)..... みたいなこと.....フルートで、ロングトーンをディミヌエンドすることはとても難しいと思います。ですので、できれば少しずつクレッシェンドとディミヌエンドの練習をやっていきましょう!!

ここで大切なことは**吹く息の量とピッチの関係、口の中の広さとピッチの関係を知っておく、**ということです。

ではまず息の量とピッチの関係について、例えば「ド」の音で実験してみましょう**[譜例1]**。口の中の広さを変えずにクレッシェンドするとどうなりますか？　クレッシェンドだから息の量はだんだん増えますよね。息の量を増やしていくとピッチが上がるでしょう。いわゆる“うわずる”っていうやつです。逆はどうかな？　ディミヌエンドすると息の量はだんだん減ります。息の量を減らしていくとピッチが下がるでしょう。いわゆる“音がぶら下がる”ってやつです。オクターヴ下の音がでちゃうかも……。

今度は息の量を変えずに、口の中の広さを変えてピッチとの関係を観察してみましょう。まず一番楽な感じで、*mf*くらいで吹く口の広さ（「エー」と発音する感じ）にします**[譜例2]**。そこから口の中の広さを「アー」から「オー」くらいに広げてみます。ピッチはどうなりましたか？　下がりますよね。今度は口の中の広さを「イー」くらいに狭くしてみます。どうですか？　ピッチは上がりますよね。　以上のことをよく理解して、クレッシェンドとディミヌエンドの練習をしてみましょう!!

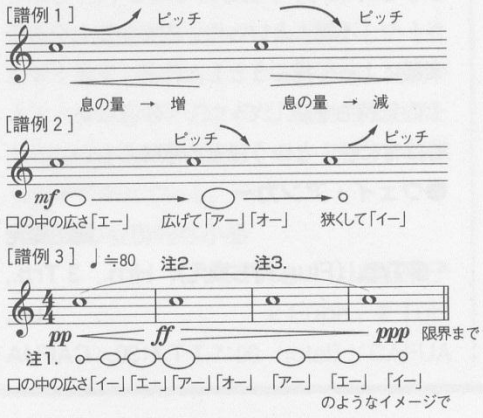
例えば「ド」の音を使ってやるとすると**[譜例3]**のような練習が良いと思います。

注1：まず出だしは、**口の中を狭くしピッチが下がらないように注意**して、そっとタンギングし**息の量は少なめ**で吹き始めます。

注2：2小節目の頭を頂点と狙って、**息の量をガーッと増やすと同時に口の中を広げ**ます。

注3：3小節間をかけて徐々に**息の量を減らすと同時に、徐々に口の中を狭く**していきます。

文字で表現すると簡単なのですが、実際このように吹くのは難しいです。常に耳をよく使って、ピッチが変わらないように息の量と口の中の広さをコントロールしなければなりません。音量は息の量によって変化させつつ、ピッチは口の中の広さを調整して一定に保つことが大切です。息の出し方や口の中の広さは個人差があるので、何度も何度も練習して、各自が自分に合ったコントロール方法を身につけなければなりません!!　このコントロールするときのイメージとして、例えば、点に見えるほど遠くの方から友達が近づいてきて、目の前まで来てにっこり微笑んだら、また点になるほど遠くへ行き、最後は消えて見えなくなっちゃう、などということを頭に浮かべてもいいかもしれません（^ ^)。いろいろ工夫して、できるだけ楽しく練習してください（^v^）



今月のまとめ

*f*や*ff*で吹く→息の量を増やす→音程がうわずり気味になる→口の中を広くしてピッチを調整＝息の量を増やしたまま、息のスピードだけをゆるめる

*p*や*pp*で吹く→息の量を減らす→音程がぶら下がり気味になる→口の中を狭くしてピッチを調整＝息の量を減らしたまま、息のスピードだけを速くする

今月の出没状況

9／11にはジャズ・フェスに参加します。クロード・ボリングのかっこいい曲をジャズトリオ＋フルートでやる予定ですよ！
9／17、18は仙台フィル定期で、今回はマーラーの「巨人」をやります。サイトウ・キネンでやって以来だなぁ。
9／21、22は岩手県久慈の学校へ、ゆかちゃんず（フルート、バイオリン、ピアノ）で行きます。3つの学校へ行きます。
9／24〜26は仙台フルートコンクールの審査をします。皆さん頑張ってね!!
9／27、28はシャンブルディス（九重奏）で青森の学校へ行きます。楽しみにしててくださいね。
10／1〜3はせんくら（仙台クラシックフェスティバル）にオケラ（木管五重奏）で参加します。オケラ http://orchla.exblog.jp
もちろん、仙台フィルでも参加しますよ。
仙台フィルサービス ☎022（225）3934
10／9には、ゆかちゃんずの自主コンサートも予定しています。詳細はまだなのですが。